

2025年度(令和7年度)北海道の先生がおすすめる本

# 北海道指定図書

## 小学校低学年の部(1・2年)



### なんていいひ

リチャード・ジャクソン/文 スージー・リー/絵  
東直子/訳 小学館 1,980円

雨が降る中、子どもたちは大はしゃぎ。雨が止むにつれ、辺りが色とりどりに包まれ…。「美しい一日」を描いた一冊。



### チョウになりたい

マルク・マジスキ/作・絵 吉井知代子/訳  
金の星社 1,760円

チョウになっている自分が好き。それをからかう子たちもいて嫌になることもあるけど、パパが応援してくれているから…。



### くじらのいるこみち

塩野米松/文 はたこうしろう/絵  
農文協 1,650円

住宅街の外れにある土の道。近所に越してきたゆかちゃんは、この道が大好き。雨のあと、水たまりにたくさんの魚があらわれて…。



### ぞうのうちはまわる

重松彌佐/文 しろぺこり/絵  
新日本出版社 1,540円

4頭ぞうのうんちの量は1日でなんと400キロ。うんちをたいひにかえて、動物園には緑がしげり、野菜が育つ。

## 小学校中学年の部(3・4年)



### いつも仲間といっしょ エナガのくらし

東郷なりさ/作 江口欣照/写真  
文一総合出版 2,200円

エナガは身近な公園でも見られる五百円玉ほどの重さのかわいい小鳥。ちょっと変わった暮らしをのぞいてみましょう。



### 動物の義足やさん

沢田俊子/文  
講談社 1,650円

作った装具は3万匹分。専門家がない中、動物のための装具づくりにチャレンジしてきた島田旭緒さんの活動をご紹介します!



### タケシのせかい

室井滋/文 長谷川義史/絵  
アリス館 1,650円

秘密の箱を開けるとパパからの手紙が。いろいろな人がそれぞれを認め合うことに気づく。「ウェルビーイング」の絵本。

## 中学校の部



### わたしは食べるのが下手

天川栄人/作  
小峰書店 1,760円

会食恐怖症と摂食障害。二人の少女がたどり着いた正しい“食”との向き合い方とは。わたしたちが望む給食って何だろう?



### 光の粒が舞いあがる

蒼沼洋人/著  
PHP研究所 1,430円

母子家庭で何事にも打ち込めない心愛と、父子家庭でボクシングにしか打ち込めないこはく。出会いと成長の青春小説。

## 小学校高学年の部(5・6年)



### ブルーラインから、はるか

林けんじろう/作 坂内拓/絵  
講談社 1,540円

ほとんど話したこともない後輩からの頼みは、「しまなみ海道」をチャリで渡りきる。夏を駆け抜ける青春ロードノベル!



### ぼくとロボ型フレンド

サイモン・バッカム/著 千葉茂樹/訳  
あすなる書房 1,980円

過度の心配性や不登校の児童の気持ちがリアルに描かれ、彼らが演劇を通して成長していく感動の物語。



### ぼくたちのことをわすれないで ロビンギャの男の子 ハールンのものがたり

由美村嬉々/作 鈴木まもる/絵  
佼成出版社 1,650円

故郷のミャンマーで迫害を受け、隣国バングラデシュの難民キャンプに暮らすロビンギャの人びとの現状を伝えます。

## 北海道の本を読みましょう!

第71回 青少年読書感想文コンクール 第51回 北海道指定図書読書感想文コンクール

■主催/北海道学校図書館協会・毎日新聞社北海道支社

■後援/北海道・北海道議会・北海道教育委員会・公益財団法人北海道青少年育成協会

■選定協力/北海道読書推進運動協議会



感想文は夏休み明けに、学校に出してください。詳しくは、「応募のきまり」をご覧ください。 ●ホームページ 北海道学校図書館協会 検索